

2.

M-0052

0045

二

4
12 198

M-0052



不裁ノ通
法制局修
心公布

不裁ノ通
法制局修
心公布

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ臺灣總督府官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

此様構想付官制ノ爲ニスル

御名 御璽

昭和十八年十一月三十日

十一月一日公布

内閣 總理大臣
内務 大臣

勅令第八九七號

内務省

臺灣總督府官制中左ノ通改正ス

第十七條第一項中「七局」ヲ「五局」ニ改メ「總務局」ヲ削リ

國土局 「鑛工局

殖産局 ヲ 「農商局」ニ、同條第三項及第四項中「殖産局」ヲ「

食糧局」ニ改ム

農商局」ニ改ム

同條第五項ヲ左ノ如ク改ム

農商局ニ食糧部ヲ置キ主要食糧ノ管理並ニ其ノ他ノ食糧ノ配給

及消費ニ關スル事務ヲ掌ラシム

同條ニ左ノ一項ヲ加フ

總督ハ農商局食糧部ニ食糧事務所及其ノ出張所ヲ置キ農商局食



糧部ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

第十九條第一項中「局長 七人」ヲ「局長 五人」ニ、「法務部長」ヲ「法務部長 食糧部長」ニ、「屬 專任三百一人」ヲ「屬 專任二百九十一人」ニ、「技手 專任二百五十七人」ヲ「技手 專任二百三十九人」ニ改メ同條第二項中「法務部長」ノ下ニ「及食糧部長」ヲ加フ

第十九條ノ二中「總務局」ヲ「鑛工局」ニ改ム

第二十三條 食糧部長ハ上官ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス

附則

内務省

本令ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ臺灣總督府總務局事務官ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ臺灣總督府鑛工局事務官ヲ命セラレタルモノトス

理由

國內態勢ノ強化ヲ圖ル爲臺灣總督府ノ機構ヲ整備スルノ要アルニ
依ル

内務省

紙 別

勅令第 號

臺灣總督府官制中左ノ通改正ス

第十七條第一項中「七局」ヲ「五局」ニ改メ「總務局」ヲ削リ
「國土局
殖産局
食糧局」

「鑛工局」ニ、同條第三項中「殖産局」ヲ「農商局」ニ改メ同條第四項

及第五項ヲ左ノ如ク改ム

農商局ニ食糧部並ニ食糧部ノ事務所及其ノ出張所ヲ置キ食糧ノ配給及消
費ニ關スル事務ヲ掌ラシム

第十九條第一項中「局長 七人」ヲ「局長 五人」ニ、
「書記官 專任ニ

十八人 兼任」ヲ「農商局食糧部長 專任ニ十七人 兼任又ハ兼任
書記官」ニ、

「技師 專任五十九人」ヲ「技師 專任五十六人」ニ、
「屬 專任三百一人」ヲ「屬 專任二百七十八人」ニ、
「技手 專任二百五十七人」ヲ「技手 專任百八十八人」ニ改ム

第十九條ノ中「總務局ノ事務」ヲ「鑛工局ノ事務」ニ、
「總務局事務官」

「ヲ」
第二十三條 農商局食糧部長ハ上官ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ
指揮監督ス

第三十三條中「山林事務所、食糧事務所及食糧事務所出張所」ヲ「食糧部
事務所及食糧部事務所出張所」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス



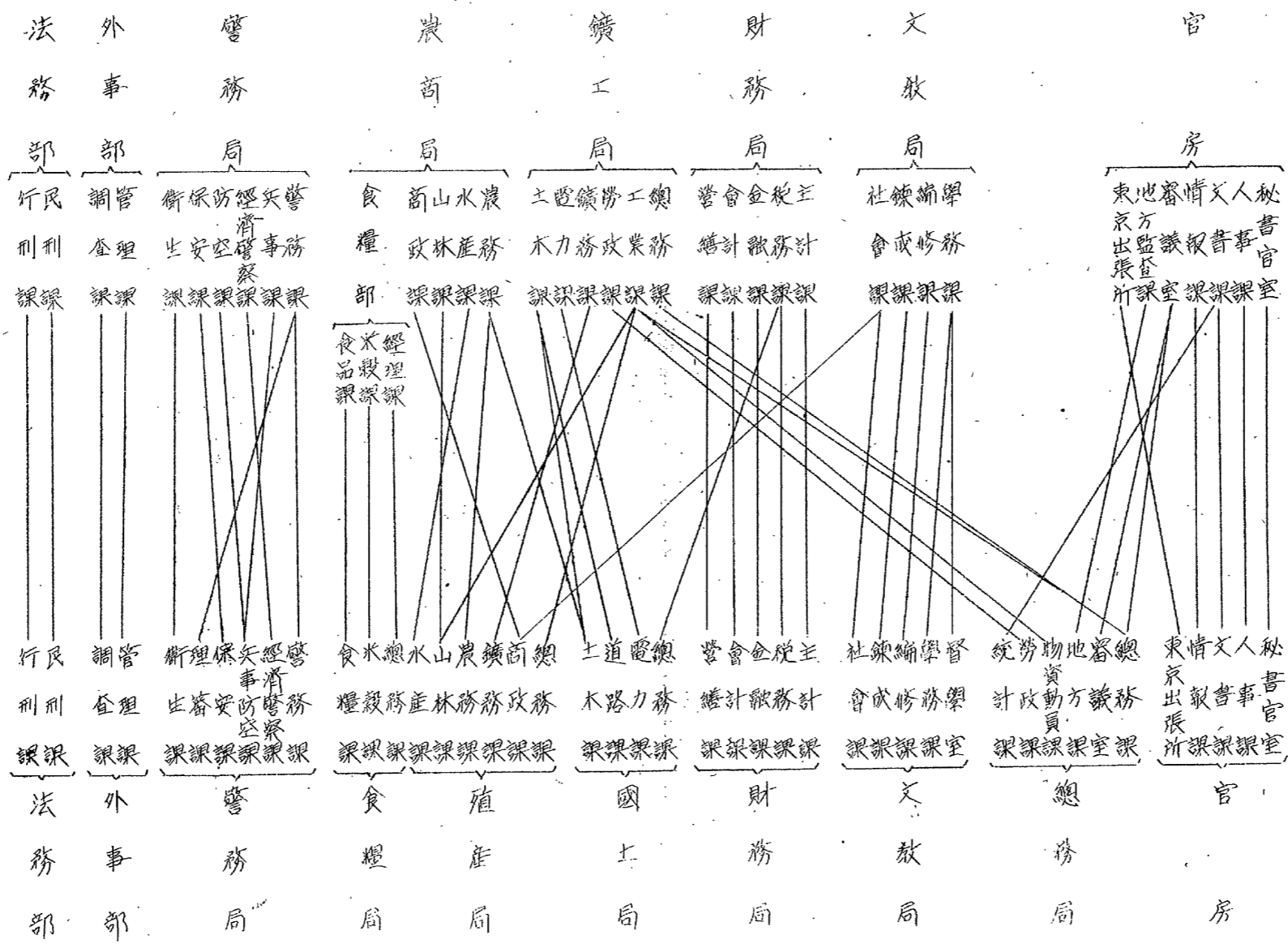
理由

行政運営ノ決戦化ニ資スル爲臺灣總督府ニ鑛工局及農商局ヲ設ケ總務局、
國土局、殖産局及食糧局ヲ廢止スル等ノ要アルニ依ル

臺灣總督府官制定員増減調

區分	勅任	勅任	勅任	判任	計
現在定員	一〇	一〇	一〇	一〇	七〇四
増減	△	△	△	△	△九七
改正定員	八	一	一	一	六〇七
備考	八局長一縮減	一食糧管理部長ニ充ツル爲書記官ヲ添増	一書記官一人勅任ハ振替減	一牧師三人地方廳ハ振替減	一二十八人縮減 一六十四人地方廳ハ振替減





臺灣總督府機構改正新舊對照表

現行



(参照)

臺灣總督府官制抄

明治三十年十月三十一日
勅令第百六十二號

五局

第十七條

總督府ニ總督官房ノ外左ノ七局及ニ部ヲ置ク

總務局

文教局

財務局

鑛工業

國牛局

農商局

殖産局

食糧局

警務局

外事部

法務部

文教局ニ附屬國民精神研究所ヲ置キ國民精神ノ研修ニ關スル事務ヲ掌ラ

シム

農商局

殖産局ニ獸疫血清製造所ヲ置キ獸疫血清ノ製造及配付ニ關スル事務ヲ掌

ラシム

農商局ニ食糧部並ニ食糧部ノ事務所及兵ノ出張所ヲ置キ食糧ノ配給ニ關
總督ハ殖産局ニ山林事務所ヲ置キ國有林野ノ造林ノ產物處分其ノ他山林
資ニ關スル事務ヲ掌ラシム
ニ關スル事務ヲ分掌セシムルコトヲ得



總督ハ食糧局ニ食糧事務所及其ノ出張所ヲ置キ食糧局ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

第十九條 總督府ニ左ノ職員ヲ置ク

總務長官 勅任

局長 五人 勅任

外事部長 勅任

法務部長 勅任

農商務局長 勅任又ハ奏任

書記官 專任 二十七人 奏任

事務官 專任 十人 奏任

調査官 專任 三人 奏任

理事官 專任 十四人 奏任

視學官 專任 三人 奏任

社會教育官 專任 一人 奏任

編修官 專任 三人 奏任

稅務官 專任 一人 奏任

技師 專任 五十八人 奏任 内一人ヲ勅任ト

體育官 專任 一人 奏任



統計官

專任一人

兼任

翻譯官

專任三人

兼任

屬

二百七十八人
專任三百一人

兼任

編修書記

專任四人

兼任

技手

百八十八人
專任五百五十七人

兼任

體育官補

專任一人

兼任

通譯

專任一人

兼任

法務部長ハ臺灣總督府部内高等官ヲ以テ之ニ充ツ

國民精神研修所ニ指導官專任一人及指導官補專任二人ヲ置ク指導官ハ奏

任トシ指導官補ハ判任トス

第十九條ノニ

前條ノ職員ノ外總務局ノ事務ヲ掌ラシムル為臺灣總督ノ奏

請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ内閣ニ於テ總務局事務官ヲ命スルコト

ヲ得

第二十三條

農商局(食糧)部長ハ上官ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理シ部下ノ官更ヲ

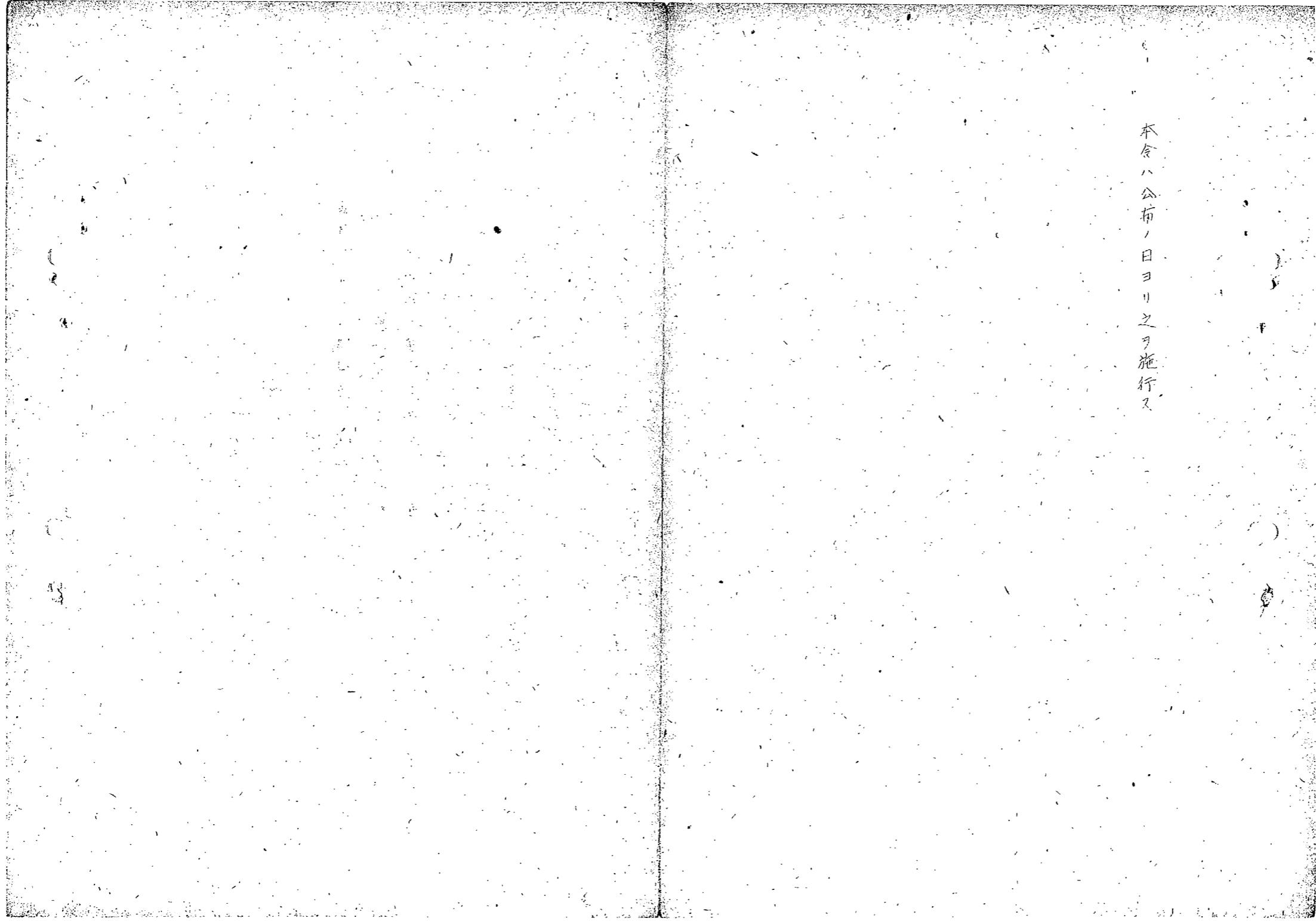
指揮監督ス

第三十三條

國民精神研修所、獸疫血清製造所、山林事務所、食糧事務所

及食糧事務所出張所ノ名稱及位置ハ總督之ヲ定ム

附則



本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

M-0052



説明

臺灣總督府ニ於テハ決戦下臺灣ノ特殊地位及使命ニ鑑ミ決戦態勢強化ノ目標ヲ(一)決戦意識ノ昂揚(二)軍需生産ノ急速増強(三)食糧増産並ニ之ガ供給ノ確保(四)國民動員ノ徹底(五)中勞務要員ノ供出(六)防衛態勢ノ整備ノ五點ニ置キ急速ニ之ガ實現ヲ期シ居ルガ以上各項ノ事項達成ノ爲總督府ノ機構ニ於テハ左ノ改正ヲ爲サントス即チ

(一) 現在ノ總務局、國土局、殖産局及食糧局ノ四局ハ之ヲ廢止ス

(二) 軍需物資ノ増産ヲ重點トシ右ニ關係アル物資動員計畫、勞務、電力等ノ事務ヲ一元的ニ所掌セシムル爲新ニ續工局ヲ設ク

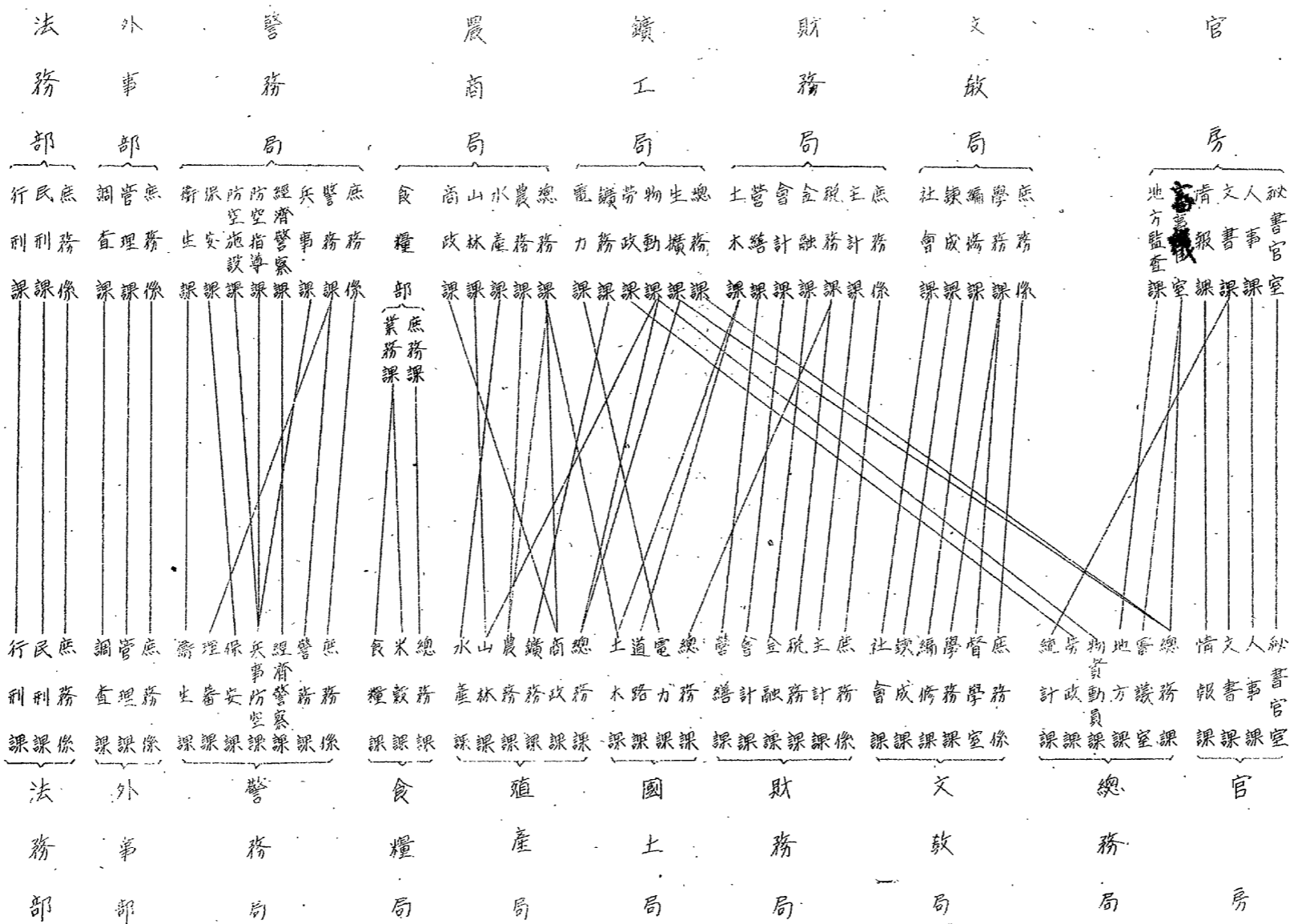
(三) 食糧確保ヲ中心トスル國民生活關係行政ヲ統合シテ新ニ農商局ヲ設ケ同局ニ食糧部ヲ附置シテ主要食糧ノ管理其ノ他食糧ノ配給消費ニ關スル事務ヲ掌ラシム

(四) 人員ノ縮減ニ付テハ昨年行政簡素化ノ結果ニ依ル定員ヲ基準トシ中央廳備員以上四〇一二人ノ二割八〇三人ノ減員ヲ行フ而シテ判任官以上ノ減員制當ニ付テハ高等官五分判任官ニ割程度トシ總督府官制ヨリハ局長二人ヲ減員スルノ外判任官ニ於テ二十八人ヲ減シ別途臨時職員設置制等ノ中ヨリ奏任五人、判任四十八人ノ減員ヲ行ハントス

内務省

參考

臺灣總督府機構改正新舊對照表



現行



勅令第 號

臺灣總督府官制中左ノ通改正ス

第十七條第一項中「七局」ヲ「五局」ニ改メ「總務局」ヲ削

「國土局」 「軍需局

リ 殖産局 ヲ 農商局」ニ改ム

食糧局」

同條第三項及第四項中「殖産局」ヲ「農商局」ニ改ム

同條第五項ヲ左ノ如ク改ム

農商局ニ食糧部竝ニ其ノ事務所及其ノ出張所ヲ置キ主要食糧ノ管理竝ニ其ノ他ノ食糧ノ配給及消費ニ關スル事務ヲ掌

臺灣總督府

ラシム

第十九條第一項中「局長七人」ヲ「局長五人」ニ、

「書記官 專任二十八人 奏任」 「參事官

事務官 專任十人 奏任 書記官 專任五十五人 奏任

調査官 專任三人 奏任 事務官 調査官

理事官 專任十四人 奏任」 理事官

「屬 專任三百一人 判任

内書記官一人ヲ勅 編修書記 專任四人 判任

任ト爲スコトヲ得 技手 專任二百五十七人 判任

體育官補 專任一人 判任

上奏書用紙

(日本標準規格 B.4) 東・東 1137



「屬	通譯 專任一人 判任」	編修書記	技手 專任五百六十四人 判任ニ改ム	體育官補	通譯	第十九條ノ二中「總務局」ヲ「軍需局」ニ改ム	第二十四條 參事官ハ上官ノ命ヲ承ケ調査及審議立案ヲ掌ル	參事官ハ上官ノ命ヲ承ケ總督官房及各局部ノ事務ヲ助ク	附則	臺灣總督府	本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
----	-------------	------	-------------------	------	----	-----------------------	-----------------------------	---------------------------	----	-------	----------------

（日本標準規格 B.4） 東・東 1137

上奏書用紙



理由

行政運営ノ決戦化ニ資スル爲臺灣總督府ニ軍需局及農商局ヲ
設ケ總務局、國土局、殖産局及食糧局ヲ廢止スル等ノ要アル
ニ依ル

臺灣總督府

上奏書用紙

日本標準規格 B.4) 東・東 1137



説明書

臺灣總督府ニ於テハ決戦下臺灣ノ特殊地位及使命ニ鑑ミ決戦態勢強化ノ目標ヲ(一)決戦意識ノ昂揚(二)軍需生産ノ急速増強(三)食糧増産並ニ之ガ供給ノ確保(四)國民動員ノ徹底統中勞務要員ノ供出(五)防衛態勢ノ整備ノ五點ニ置キ急速ニ之ガ實現ヲ期シ居レルガ以上各項ノ事項達成ノ爲總督府ノ機構ニ於テハ左ノ改正ヲ爲サントス即チ

- (イ) 現在ノ總務局、國土局、殖産局及食糧局ノ四局ハ之ヲ廢止ス
- (ロ) 軍需物資ノ増産ヲ重點トシ右ニ關係アル物資動員計畫、勞務、電力等ノ事務ヲ一元的ニ所掌セシムル爲新ニ鐵工局ヲ設ケ
- (ハ) 食糧確保ヲ中心トスル國民生活關係行政ヲ統合シテ新ニ農商局ヲ設ケ同局ニ食糧部ヲ附置シテ主要食糧ノ管理其ノ他食糧ノ配給消費ニ關スル

事務ヲ掌ラシム

中 機構改正後ノ編制ノ配置小別表ノ通りトス
人員ノ編制ニ付テハ昨午行政簡素化ノ結果ニ依ル定員ヲ基準トシ中央
廳備員以上四〇一人ニ割ハ〇ニ人ノ減員ヲ行フ而シテ判任官以上
ノ減員割當ニ付テハ高等官五分判任官ニ割程度トシ總督府官制ヨリハ局長二人ヲ減員スルノ外判任官ニ於テ二十八人ヲ減ジ別途臨時職員設置制
等ノ中ヨリ委任五人、判任四十八人ノ減員ヲ行ハントス

管理局長
監査部長

昭和十八年十月二十日午後五時

森部總務局長發 鈴木書記官宛

参事官ノ件。總督ハ参事官ノ中一人ヲ勅任ト存スコト是非必要ナリトノ見解ヲ有セラル。此ノ矣ニ関シテ長官ノ確タル意向ハ未ダ確メ居ラザルモ長官モ曩ニ軍需局ヲ鉱工局ト改メタル件ニ同局長ヲシテ参事官會議ヲ主催セシムルコトハ妥當ナラス之が運管ニ関シテハ勅任タル参事官ヲ四五キニ止ラシメ且特定ノ事項ニ関シテハ長官自ラ之ヲ主催スル等ノ措置ヲ考慮スルノ要アルベシトノ意向ヲ洩ラサレ居リタルヲ以テ恐ラキ右ノ矣ニ関シテハ異議ナカルベシト思料セラルルヲ以テ取敢ヘズ官制進行ニ當リテハ書記官一人ヲ勅任ト爲スヲ参事官一人ヲ勅任ト爲ス事ニ改メ交渉セラレタリ長官ノ意向追テ通報ス
尚港務局長ヲ勅任トスルニ伴ヒ参事官ヲ勅任トスルコト困難ヲ予想セラルルガ此ノ矣通達見込通ナリカ

臺灣總督府東京出張所

極秘

朝鮮總督府及臺灣總督府ノ機構ノ整備ニ關スル件

國內態制強化ノ方針ニ基キ軍需物資ノ飛躍的増産竝ニ海陸輸送ノ一貫的強化ヲ圖ル爲左ノ要領ニ依リ總督府各部局及地方機構ノ整備統合ヲ行ヒ行政ノ簡素強力ナル運営ヲ期ス

朝鮮總督府

第一 總督府機構

一 總務局、司政局、殖産局、農林局、鐵道局及專賣局ヲ廢止スルコト

二 軍需物資ノ増産ヲ重點トシ之ニ關聯アル物資動員計畫、勞務、電力等ノ事務ヲ統合シ鑛工局ヲ設置スルコト

三 海陸運輸ノ一元的強化ヲ圖ル爲鐵道輸送竝ニ海軍行政ヲ統合シ

交通局ヲ設置スルコト

右ニ伴ヒ地方鐵道局ヲ地方交通局ニ改組シ海軍署及稅關ヲ之ニ統合スルコト

四 食糧確保ヲ中心トスル國民生活關係行政ヲ統合シ農商局ヲ設置スルコト

五 重要政策ノ企畫調發、籌備、監査等ノ事務ノ重要性ニ鑑ミ之ヲ官房ニ移管スルコト

六 專賣局ノ事務ハ財務局ニ統合スルコト

第二 地方機構

總督府所管行政ヲ可及的ニ地方廳ニ移讓シ其ノ機構ヲ強化スルト共ニ特殊地方官廳ハ已ヲ得ザルモノノ外之ヲ廢止スルコト

一 稅務監督局ヲ廢止シ其ノ事務ヲ所掌セシムル爲道ニ財務部ヲ設置スルト共ニ稅務署ヲ道ノ所屬トスルコト

二 道ノ産業部ヲ鑛工部ニ、食糧部ヲ農商部ニ改組スルコト

三 司政局土木出張所ヲ廢止シ主要港灣ノ事務ヲ除クノ外其ノ事務ヲ道ニ移管スルコト

四 營林署ヲ道ニ移管スルコト

五 職業紹介所ヲ廢止シ其ノ事務ヲ府郡ニ移管スルコト

六 邑面行政ヲ強化シ須要ノ邑面ニ官吏ヲ配置シ得ル如キ措置ヲ講ズルコト

第三 職員ノ減員

總督府ニ於テ約二割ノ減員ヲ行フモノトシ其ノ一部ヲ以テ地方機構

ヲ充實スルコト



臺灣總督府

第一 總督府機構

- 一 總務局、國土局、殖産局及食糧局ヲ廢止スルコト
 - 二 軍需物資ノ増産ヲ重點トシ之ニ關聯アル物資動員計畫、勞務、電力等ノ事務ヲ統合シ鐵工局ヲ設置スルコト
 - 三 海陸運輸ノ一元的強化ヲ圖ル爲交通局ニ海務部（部長ハ總長ノ兼任トス）ヲ設置シ海運及港灣ニ關スル事務ヲ所管セシムルコト
右ニ伴ヒ基隆及高雄ニ港務局（局長ハ兼任トス）ヲ設置シ稅關、港務部等ヲ統合スルコト
 - 四 食糧確保ヲ中心トスル國民生活關係行政ヲ統合シ農商局ヲ設置シ同局ニ食糧部ヲ附置スルコト
 - 五 重要政策ノ企畫調整、監察等ノ事務ノ重要性ニ鑑ミ之ヲ官房ニ移管スルコト
- 第二 地方機構
- 總督府所管行政ヲ可及的ニ地方廳ニ移讓シ其ノ機構特ニ勞務行政ヲ強化スルコト
- 第三 職員ノ減員
- 總督府ニ於テ約二割ノ減員ヲ行フモノトシ其ノ一部ヲ以テ地方機構ヲ充實スルコト

朝鮮總督府及臺灣總督府所屬職員縮減ニ關スル件
 一 總督府所屬職員（總督府部内中央官廳ヲ含ム）ヲ別表ノ通縮減スルコト
 二 地方官廳及作業廳ノ所屬職員ノ縮減ハ之ヲ行ハザルコト

別表ノ一

朝鮮總督府人員縮減表

勅任官	奏任官	判任官	囑託雇傭員	計
定員減員	定員減員	定員減員	定員減員	定員減員
二三〇	八八八	二二二	一、三三三	二、七七三

備考

勅任官及奏任官ヲ通ズル減員率 一割
 判任官減員率 二割

内務省

總計

二割一分
 二割

別表ノ二

臺灣總督府人員縮減表

勅任官	奏任官	判任官	囑託雇傭員	計
定員減員	定員減員	定員減員	定員減員	定員減員
一六二	一一五	五	三、七三三	四、六一五

備考

勅任官及奏任官ヲ通ズル減員率 五分
 判任官減員率 二割

囑託雇傭員減員率 二割一分

總計 二割

規格 B 1

朝鮮總督府内行政機構ノ整備ニ伴フ朝鮮總督府
海員審判所官制外二十一勅令中改正ノ件



勅令第 號

第一條 朝鮮總督府海員審判所官制中左ノ通改正ス

第五條及第六條中「朝鮮總督府遞信官署高等官」ヲ「朝鮮總督府交

通局高等官」ニ、「朝鮮總督府遞信官署判任官」ヲ「朝鮮總督府交

通局判任官」ニ改ム

第二條 昭和十八年勅令第 二百八十五號中左ノ通改正ス

「朝鮮總督府鐵道局」ヲ「朝鮮總督府交通局」ニ、「朝鮮總督府鐵

道局官制第二條」ヲ「朝鮮總督府交通局官制第二條」ニ改ム

第三條 昭和十六年初令第八百八十六號中左ノ通改正ス
「朝鮮總督府鐵道局」ヲ「朝鮮總督府交通局」ニ改ム

第四條 昭和十七年勅令第六百十六號中左ノ通改正ス

第一條中「朝鮮總督府鐵道局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改ム
第二條中「朝鮮總督府鐵道局」ヲ「朝鮮總督府交通局」ニ改ム

第五條 朝鮮關稅訴訟審査委員官制中左ノ通改正ス

第三條中「朝鮮總督府總務局長、」ヲ削リ「朝鮮總督府殖産局長」ヲ「朝鮮總督府農商局長」ニ、「朝鮮總督府書記官一人」ヲ「朝鮮總督府事務官ニシテ勅任タルモノ又ハ朝鮮總督府書記官二人」ニ改ム

第四條ノ二中「朝鮮總督府書記官」ノ上ニ「朝鮮總督府事務官ニシテ勅任タルモノ又ハ」ヲ加フ

第六條 朝鮮簡易生命保險審査會規程中左ノ通改正ス

第三條第二項ヲ左ノ如ク改ム

委員ハ左ニ掲グル者ヲ以テ之ニ充ツ

- 一 朝鮮總督府法務局長
- 二 朝鮮總督府遞信局長
- 三 朝鮮總督府高等官 四人
- 四 朝鮮總督府遞信書記官 一人
- 五 學識經驗アル者 三人

第四條中「第五號乃至第七號」ヲ「第三號乃至第五號」ニ改ム

第七條 判任官俸給令中左ノ通改正ス

第七條中「朝鮮總督府標識技手」ヲ「朝鮮總督府交通局標識技手」ニ改ム

第八條 勤勉手當給與令中左ノ通改正ス

第一條第九號中「朝鮮總督府鐵道局」ヲ「朝鮮總督府交通局」ニ改ム



第九條 昭和十五年勅令第四百四十四號中左ノ通改正ス

第三條中「朝鮮總督府鐵道局書記」ヲ「朝鮮總督府交通局長書記」ニ改ム

第十條 朝鮮總督府鐵道局共濟組合令中左ノ通改正ス

「朝鮮總督府鐵道局共濟組合令」ヲ「朝鮮總督府交通局長共濟組合令」ニ改ム

第一條及第三條中「朝鮮總督府鐵道局内」ヲ「朝鮮總督府交通局長内」ニ改ム

第十一條 防空法朝鮮施行令中左ノ通改正ス

第二條第三項中「朝鮮總督府鐵道局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改ム

第十二條 船員保險法施行令中左ノ通改正ス

第六十二條及第六十九條中「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改ム

第七十三條及第七十四條中「朝鮮總督府遞信官署」ヲ「朝鮮總督府交通局」ニ改ム



第十三條 昭和十五年勅令第三百六十七號中左ノ通改正ス

「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改ム

第十四條 船員給與統制令中左ノ通改正ス

第十六條中「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改



第十五條 船員使用等統制令中左ノ通改正ス

第十四條中「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改

第十六條 曹社經理統制令中左ノ通改正ス

第十四條第一項及第二項中「朝鮮總督府保安監督局長」ヲ「朝鮮

總督府通知事」ニ改ム



第十七條 船舶運航技能者養成令中左ノ通改正ハ

第十二條中「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改
ム

第十八條 陸運統制令中左ノ通改正ス

第二十九條第二項中「朝鮮總督府鐵道局長」ヲ「朝鮮總督府交通局
長」ニ改ム

第十九條 海運統制令中左ノ通改正ス

第二十八條第一項中「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改ム

第二十條 金屬回收令中左ノ通改正ス

第十八條第一項中「朝鮮總督府鐵道局長」ヲ「朝鮮總督府交通局長」ニ改ム



第二十一條 港灣運送榮祇副令中左ノ通改正ス
第四十五條第一項中「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交迎局長」ニ改ム

第二十二條 戰時海運管理令中左ノ通改正ス
第六十五條第一項中「朝鮮總督府遞信局長」ヲ「朝鮮總督府交迎局長」ニ改ム

附 則

本令ハ昭和十八年十一月 日ヨリ之ヲ施行ス



理由

朝鮮總督府部内ノ行政機構ノ整備ニ伴ヒ朝鮮總督府海員審判所官制外
二十一勅令ノ規定ノ整理等ヲ爲スノ必要アルニ依ル

朝鮮及臺灣總督府分課表

(昭和十八年十月一日現在)

M-0052

0095

朝鮮總督府分課表 (昭和十八年十月一日現在)

官房、局名	課、所名
總督官房	秘書官室 入事課 會計課
總務局	文書課 企畫室 情報課 國民總力課 監察課 調查課
司政局	地方課 外務課
財務局	社會課 勞務課 土木課 地方官吏養成所
	稅務課 會計課 理財課 管理課 稅務官吏養成所
	商工課



農
林
局

殖
産
局

農 政 課
農 産 課
畜 産 課
糧 政 課
檢 査 課
土 地 改 良 課
林 政 課
林 業 課
水 産 課

鑿 岩 工 養 成 所

物 價 課
鑛 山 課
鐵 鋼 課
鑛 業 整 備 課
燃 料 課
電 氣 第 一 課
電 氣 第 二 課
地 質 調 査 所
度 量 衡 所
燃 料 選 鑛 研 究 所
商 工 獎 勵 館



<p>警務局</p>		<p>學務局</p>	<p>法務局</p>	
<p>警務課 防護課 經濟警察課 保安課 圖書課 衛生課 發破技術員養成所</p>	<p>中堅青年修練所</p>	<p>學務課 總成課 編修課 教學研修所</p>	<p>民事課 刑事課 行刑課 保護課</p>	<p>農林土木技術員養成所 林業技術員養成所</p>



財 務 局	文 教 局		總 務 局	官 房	官 房 及 局 部
營 繕 課 會 計 課 並 融 課 稅 務 課 主 計 課	社 會 課 編 修 課 學 務 課 管 學 室 律 政 室	統 計 課 勞 政 課	物 資 動 員 課 地 方 課 審 議 室 總 務 課	情 報 課 文 書 課 人 事 課 秘 書 室	分 課

臺灣總督府分課表 (昭和十八年十月一日現在)



外 事 部	警 務 局	食 糧 局
第 一 課 第 二 課	衛 生 課 運 送 課 保 安 課 兵 事 防 空 課 經 濟 警 察 課 警 務 課	食 糧 課 米 穀 課 總 務 課

殖 産 局	國 土 局
水 産 課 山 林 課 農 務 課 礦 務 課 商 政 課 總 務 課	土 木 課 道 路 課 電 力 課 總 務 課



法
務
部

行 民
刑 刑
課 課



甲

供覽

大臣

管理局長

監理局長

文書課長

次官

文書課長

電報譯文

(昭和一八、一〇、二一)

本府機構整備ニ関スル件内儀決定ノ旨 御電ヲ拝謝
ス中高配ニ對シ篤ク敬礼申上グ、東條總理大臣閣下
ニ對スル中礼貴官ヨリ可然御執請ヲ乞フ
台湾總督

内務大臣殿

本府機構整備ニ関スル件、原案通内儀決定相おタル
旨貴電拝承ス、中高配ヲ感謝ス
台湾總督府總務長官

大日本帝國政府

内務大臣殿

備考 関係書類ハ別途決裁中

(折上り國定規格B5(一八×二五)七種)



一四 一三〇

タイホク 七五四 コ三、三〇

ダイジ ン殿

ホンブ キコウセイヒ ニカンスルケンカクギ ケツテイノムネゴ
シンデ ンヲハイシヤス「コ コウハイニタイシアツクヲンレイ
モウシアグ トウゼ ウソウリダ イジ ンカツカニタイスルヲレ
イキカンヨリシカルヘ クコ シツセイヌシコフ」タイワンソウト
ク

コ九、四五 コ

一三 八〇

タイホク 七八五 コ三、三〇

ダイジ ン殿

ホンブ キコウセイヒ ニカンスルケンゲ ンアントホリカクギ
ケツテイアイナリタルムネキデ ンハイセウスゴ コウハイヲシン
シヤス「タイワンソウトクフソウムテウカン

18.10.21
内務省管理局

18.10.20
電信

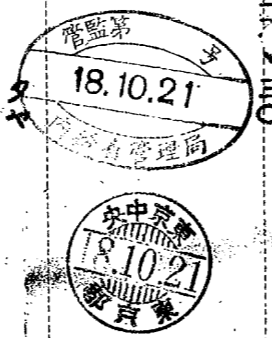
コ九、四〇 コ



報 電 8087
 送通通信送 089

送 午 時 分 者 信 送
 寄 校 照
 電 三ノ八

ナ イ ム
 イ ト ハ 至急官報
 ト ウ ケ ウ 米
 ナ イ ム セ ウ へ カ ン リ キ ヨ シ
 カ ン リ キ ヨ シ テ ウ
 ホ ン プ キ コ ウ セ イ ビ ニ カ ン ス ル ケ ン ケ ン マ ン キ ホ リ カ ク キ
 ケ ツ テ イ ア イ ナ リ タ ル ム ネ キ デ ン ハ イ セ カ ス ロ コ ウ ハ イ マ シ ン
 シ ャ ス 「 タ イ ワ ン ソ ウ ト ク フ ソ ウ ム キ ヨ シ テ ウ



省 信 遞 號 四 第 信

府 政 國 帝 本 日 大

管 理 局 長

電 報 訳 文

(昭 和 一 八 一 〇 二 一)

本府機構整備ニ關スル件、原案通り閣議決定相成タル旨貴電拝承ス、尙高配ニ深謝ス

台湾總督府總務局長

管 理 局 長 殿

(國 定 規 格 四 五 六 × 垂 耗)



丙 供覽

(急)

管理局長 監理課長 事務官

電報 訳文

今次機構改正に伴い交通系官制中改正等ノ勅令案
不日達議ノ豫定ニ付了知乞フ

台湾、總務局長

管理局長 殿

大日本帝國政府

(折上り國定規格5一八ニ×ニ五七耗)



日	第
第	第
號	號
送受	送受
月	月
日	日

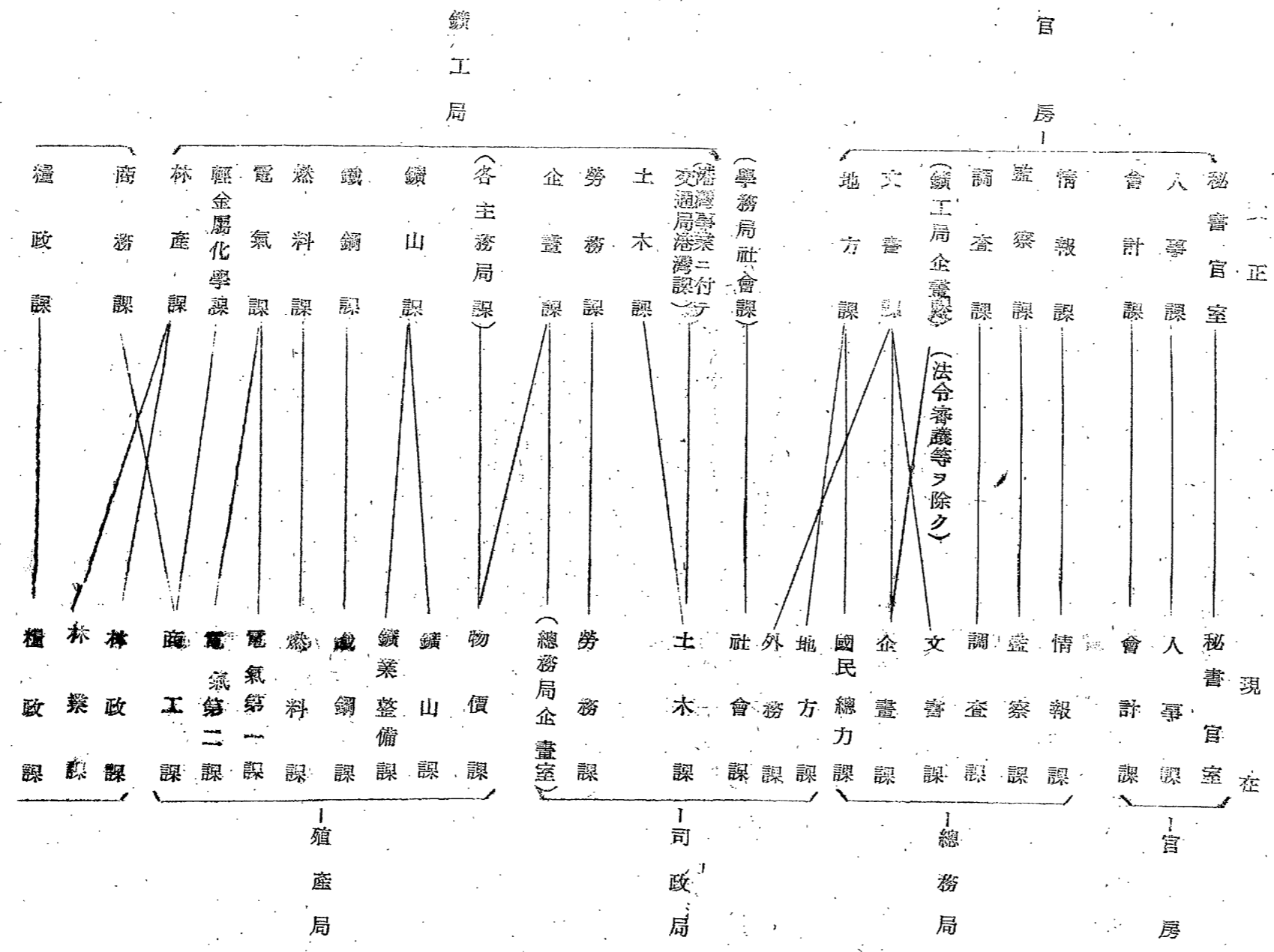
フルニ付^印至急提出相^一度

内務省



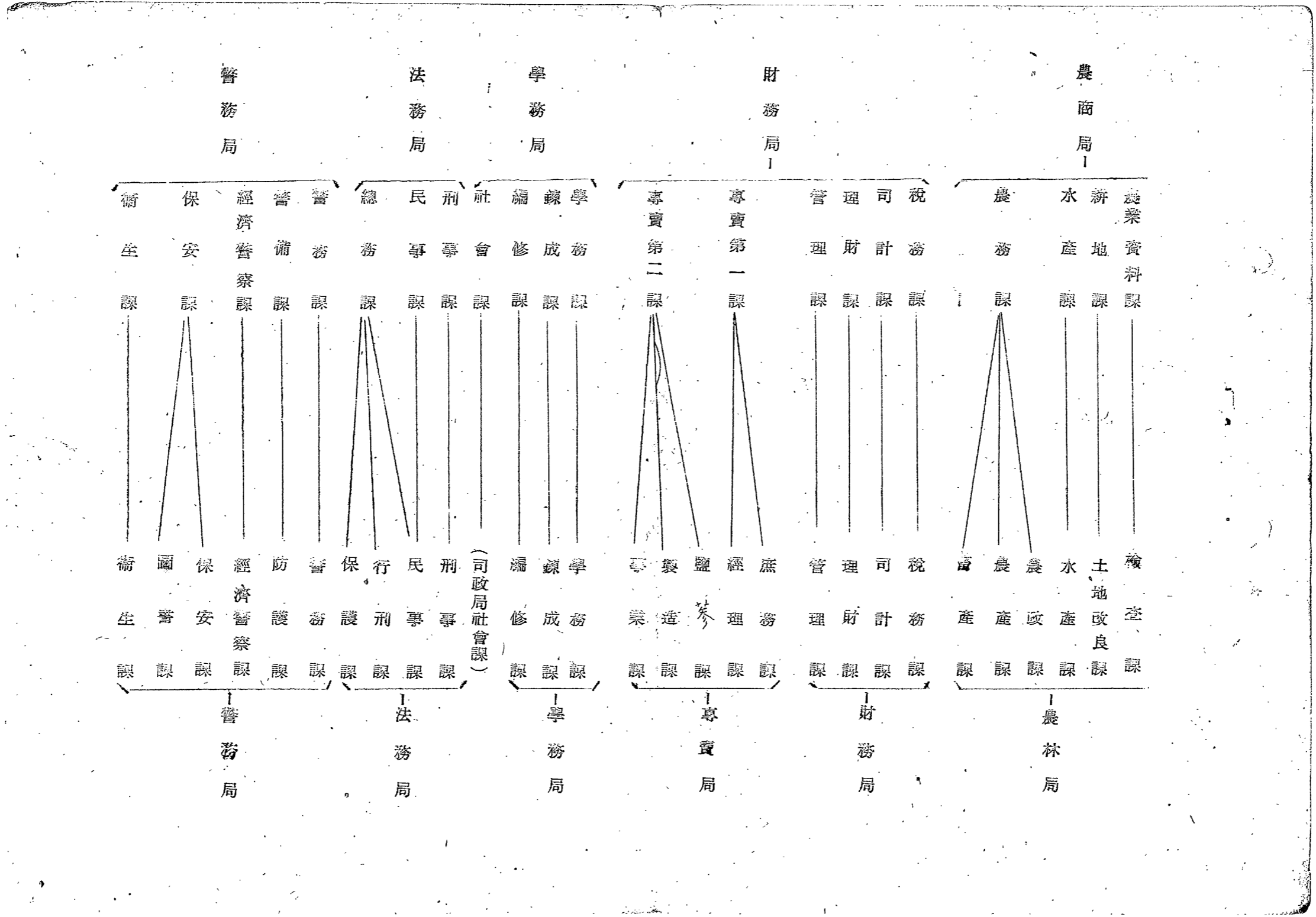
一總督府

朝鮮總督府部内機構新舊對照



M-0052





M-0052



二 朝 總 管 府 交 通 局

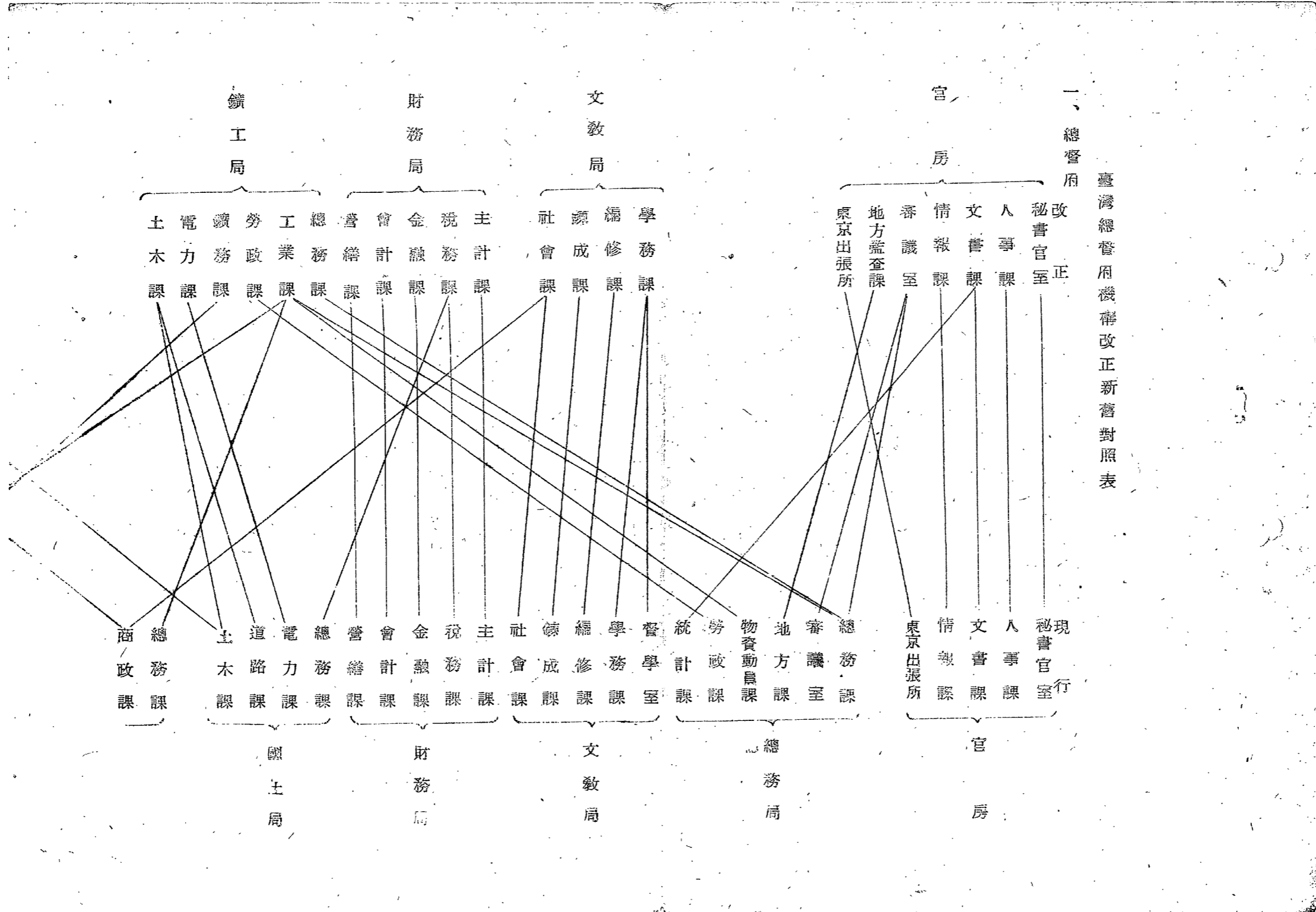
地 方 交 通 局

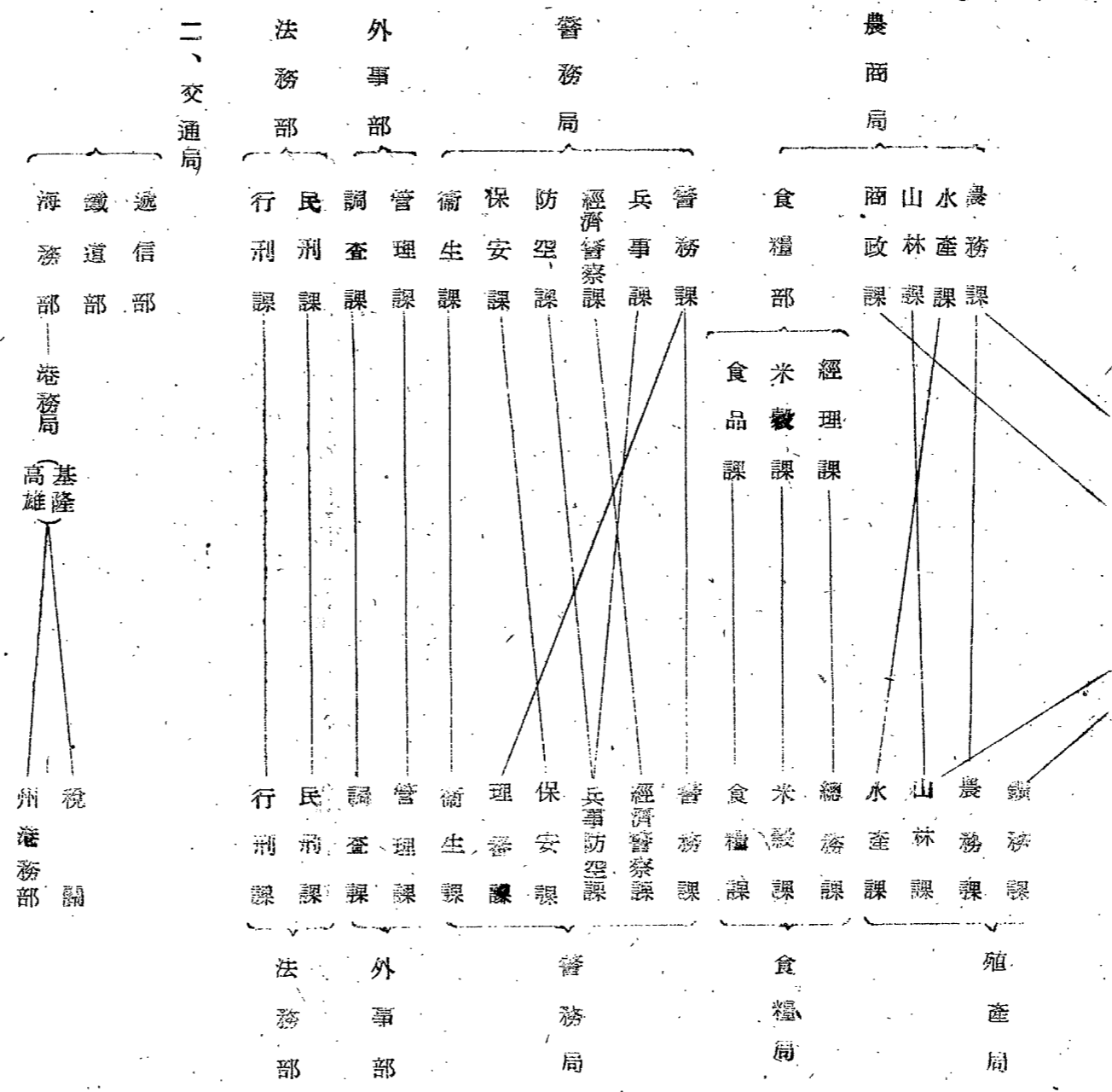
海 稅 地 方 鐵 道 局
專 署 關

ヲ 統 合 ス

鐵 道 局
稅 關
遞 信 局

臺灣總督府機構改正新舊對照表





M-0052



管理局長

電報譯文

本府官制中改正ノ件再々御手教ヲ煩ジ恐縮ニ堪エズ。
御陰ヲ以テ本府本會議ノ可決ヲ見タル趣備ニ貴官御盡
力ノ賜ニ他ナラズ、謹ミテ御礼申上ケ

台湾總督府行政總務長官

管理局長殿

大日本帝國政府

折上り國定規格51×21×257番

臺灣總督府機構改正に伴う職員縮減表

區分	縮減		總計	縮減	摘要
	議定	未定			
勅任	二	一	三	一	勅任一人ハ港務局長爲
奏任	五	三	八	二	稅關長ヨリ他一人ハ食
判任	七	八	一五	七	糧部長ノ爲書記官ヨリ
吏員	一	二七	二八	二七	振替増徒ヲ奏任ニ於テ
屬託在僱員	六	八一	八七	二四	ニナル
計	六八五	九三二	一六一七	九〇	

奏任ハ及判入ノ増員ハ地方勞務機構ノ充實ノ爲増員トス

備考

臺灣總督府地方廳縮減總括表

區分	勅任	奏任	判任	吏員	囑託雇傭員	計
現在定員	六	一五〇	一三三	二七〇	三〇五四	四、五九三
減員	一	一	一	二七	一一〇	一三七
改正定員	六	一五〇	一三三	二四三	二九四四	四、四九六
備考						三分減 一三七 八廿六



臺灣總督府作業廳縮減總括表

區分	初任	奏任	判任	吏員	嘱託 雇傭員	計
現在定員	二	三一	九九	一四	三〇六九	三五三八
減員					七〇	七〇
改正定員	二	三一	九九	一四	二九三六	三四六八
備						二八
考						



(一) 總督府

(イ) 地方廳ニ相當スル分

計	勅任	奏任	判任	嘱託雇員	區分
二一	一六	八六	九		現在定員
					減員
二一	一六	八六	九		改正定員
					備考

(ロ) 作業廳ニ相當スル分

計	勅任	奏任	判任	嘱託雇員	區分
三八五	三〇六	七〇	九		現在定員
					減員
三七七	二九八	七〇	九		改正定員
					備考

計	嘱託雇員	判任	奏任	勅任	區分
二、三二六	二〇、二〇一	一、〇四七	七六	二	現在定員
四二六	四二六	一	一	一	減員
二〇、九〇〇	一九、七七五	一、〇四七	七六	二	改正定員
					備考

(四) 作業廳ニ相當スル分

計	嘱託雇員	判任	奏任	勅任	區分
八五二	五八五	二二七	三九	一	現在定員
一	一	一	一	一	減員
八五二	五八五	二二七	三九	一	改正定員
					備考

(イ) 地方廳ニ相當スル分

(ニ) 交通局

計	嘱託 雇員	判任	奏任	勅任	區分
七、四〇六	六、九八七	三、八三	三、六	一	現在定員
一、四八	一、四八				減員
七、二五八	六、八三九	三、八三	三、六	一	改正定員
					備考

(三) 専賣局 (中央廳ニ相當スルモノヲ除キタル全部ヲ作業廳トス)



區 分	類 別	職 種	備 員
三 七 五	一 七 〇	一 九 七	八
千 七	一	千 七	一
千 四 百 八	一 七 〇	千 七 百 八	八

(四) 税 關 (全部地方廳トス)

(五) 地方官廳
 (4) 地方廳ニ相當スル分

區分	勅任	奏任	判任	吏員	嘱託雇傭員	計
現在定員	五	九四	六〇三	二七〇	二一八三	三一五五
減員			六	二七	一一〇	一三九
改正定員	五	九四	六〇三	二〇三	二〇七三	三、〇一八
備考						千九百八

備考
 奉准、吏員二七及雇傭員一一〇ハ地方廳費ヨリ縮減ス

(四) 作業廳ニ相當スル分(警察及市職員ヲ除ク)

區分	勅任	奏任	判任	吏員	嘱託雇傭員	計
現在定員		一〇九	一八五九	一四	八二〇	二、八〇二
減員					五六	五六
改正定員		一〇九	一八五九	一四	七六四	二、七四六
備考						